

【記入方法】

- ・ A, B, C, D の4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。
- ・ 項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A：たいへんよい
 B：よい
 C：一部検討を要する
 D：改善を要する

項目

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				前年度に引き続き、ミッション・ビジョン、行動指針などを、明文化しミーティングや研修などにて再確認する。令和5年度より認定こども園に移行したため、ブランディング（インナーブランディング）化に取り組む。
	(2)目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				当園の教育および保育の内容に関する全体的な計画に基づき、物的環境や人的資源を整えるよう努めた。また人権擁護、適切な保育について研修の場を設けアップデートに努めた。
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5)評価結果を元に、保育の改善に努めているか。	○				
日時程	(1)1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。	○				様々な要件（気象、感染症対策等）を鑑みながら、柔軟に対応することも多かった。
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。		○			運動会をスポフェス、生活発表会をミライステージと改めた。また、大きな行事においても、日頃の保育に影響を及ぼさない程度の内容に改変した。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分いかしているか。	○				
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎保育の計画の編成お実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか	○				分掌表を基にした組織づくりをしている。他、各部分担表なども明確にし、適切な割当をしている。副主任・分野別リーダー等を取り入れ組織の強化を図る。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3)職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				3か所の施設の主任保育士を中心に、会議等で決定したことや周知事項を伝える。または配信することにより効率化を図る。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか	○				
		(3)打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	○				
	年齢別・クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				朝の合同時間や延長時間などの合同保育などで異年齢活動を行っている。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		(6)評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的な保健対策を講じているか。	○				感染症情報などを保護者アプリにて周知している。登園時に検温チェック手洗い励行に努めた。
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
(4)乳幼児の安全確保のため、家庭、地域社会・関係機関等の連携を図っているか。		○					
研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○			前述にあるが、人権擁護や適切保育『やさしい保育』について更新する。	
	(2)所内研修の計画・運営は適切か。			○			
	(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○					
	(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	○					

修	所外研究・研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。	○				オンライン研修参加が可能になった研修が増えたことにより、参加数が増えた。キャリアアップ研修も率先させた。
		(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適切に取り扱っているか。	○				保護者への記録や保育記録などは、パソコンやタブレット等に保存されているので、紛失や情報漏洩が無い様に個人情報を守ること厳重に行った。	
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				要所所安全点検を行っている。	
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3)不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。	○					
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				整然に努めている。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものとなっているか。		○			小学校、幼稚園、こども園との連携の体制が整備されつつあるので密接な関係性を保つ。保育園から小学校に提出する保育要録については、小学校においては活用されていない様子がある。厚労省と文科省の管轄外の連携も必要だと思う。幼稚園との連携するミーティングに参加している。
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、（乳）幼児が楽しく過ごし充実感を味わうような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3)指導者どうしが、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
	家庭・地域社	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○					

社会との連携	(3) (乳) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○				招いて参観等を要検討。
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○				家庭環境的に観察が必要な家庭、また児童相談所からの通報のあった件数が増加している。ケースによっては、専門機関の関係者と当園による担当者会議や、月ごとの報告書の提出を行っている。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○				
		(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
		(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1)保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				卒園児には周知しているが、小学校には周知していない。支援センターよりは市や小児科などに掲示してもらっている。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。					受審予定
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○				